

第 45 回 臨床検査技師研修会 日程表

テーマ：検体採取から結果報告までの迅速かつ適切な検査の進め方や、院内で役立つ疫学情報データの還元方法などを学び、感染症治療および感染対策に必要な知識と技術を習得する。

ねらい：近近年、検査説明や検体採取などの業務が拡大してきており、臨床検査技師として今まで以上のスキルが必要とされている。今回の研修では、微生物検査に求められる役割を認識すると同時に、次世代の技術を用いた微生物検査への応用も含めて臨床に微生物検査の最新の知識と技術を習得する。

6 月 21 日 (木)	6 月 22 日 (金)
8:30	9:00
受付	感染対策における微生物検査室の役割 ～感染対策を支える微生物検査のあり方と 感染対策管理加算～
9:00	自治医科大学附属病院臨床検査部 主任臨床検査技師 木村 由美子
開講式・オリエンテーション	9:45
9:20	休憩
感染防止対策の現状 ～有効な取り組みと実践～	10:00
自治医科大学附属病院感染制御部 部長 森澤 雄司	国際基準(JCIおよびISO 15189)に 適合した微生物検査 ～検体採取から結果報告までの 適切な検査の進め方～
10:30	順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床検査部 課長補佐 三澤 成毅
休憩	11:30
10:45	昼食
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)と 院内感染対策 ～薬剤耐性菌対策～	12:30
大阪大学医学部附属病院感染制御部 部長 朝野 和典	次世代技術を用いた細菌学研究と 細菌検査への応用 ～質量分析から次世代シーケンサーまで～
12:15	自治医科大学医学部感染・免疫学細菌学部門 講師 渡邊 真弥
昼食	13:40
13:15	休憩
菌力アップトレーニング ～菌種同定の知識と最新トピックスの紹介～	13:55
東京医科大学微生物学分野 教授 大楠 清文	感染症治療と微生物検査 ～臨床を中心に～
14:45	自治医科大学附属病院総合診療内科 准教授 畠山 修司
休憩	15:10
15:00	休憩
耐感トレーニング ～薬剤感受性試験のピットフォールを極める～	15:25
京都橘大学健康科学部臨床検査学科 准教授 中村 竜也	抗菌薬の適正使用における細菌検査の意義 ～AMR対策を考えて～
16:30	自治医科大学附属病院感染制御部 副部長 笹原 鉄平
臨床微生物検査を学ぶ ～基礎から応用まで～	16:40
東京医科大学微生物学分野 教授 大楠 清文	閉講式
16:50	16:55
17:00	
情報交換会	

注)カリキュラム及び講師の一部が変更になることがありますので、予めご了承ください。